

《履修上の留意事項》面接授業と遠隔授業の併用実施

《担当者名》志水幸

【概要】

この講義では、わが国の社会保障制度全般について概説する。

【学習目標】

1. 現代社会の動向と社会保障制度の関連を理解する。
2. 我が国の社会保障制度の体系を理解する。
3. 社会保障制度の形成過程を理解する。
4. 社会保障制度の機能を理解する。
5. 社会保障制度を構成する個別的制度の概要を理解する。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	オリエンテーションおよび社会保障の基本原則	講義計画、自己学習の方法、到達目標等の説明。 社会保障制度の位相を、“リスクの分散”を基本原則とする社会保険モデルと、“所得再分配”を基本原則とする社会福祉モデルに分類し、その全体像について概説する。	志水幸
2	社会保障の諸類型および日本の社会保障制度の特徴	諸外国の社会保障制度を、その基本原理をもとに普遍主義モデル、社会保険モデル、市場重視モデルに類型化し、それぞれのモデルの特徴等について概説する。 また、社会保障制度を構成する医療保障、所得保障、社会福祉の形成過程を概観し、それぞれの特徴を概説する。	志水幸
3	社会福祉制度	社会福祉六法の体系を中心に、その内容について概説する。	志水幸
4	年金制度	我が国の公的年金制度について概説する。	志水幸
5	医療保険	我が国の公的医療保険制度について概説する。	志水幸
6	介護保険制度	我が国の公的介護保険制度について概説する。	志水幸
7	雇用保険および労災制度	我が国の雇用保険および労災制度について概説する。	志水幸
8	社会保障の実施体制およびまとめ	社会保障制度の運営・管理体制等について概説する。 また、これまでの講義の総括等を行う。	志水幸

【評価方法】

定期試験100%

【備考】

教科書：社会保障入門編集委員会 編 「社会保障入門」（最新版）中央法規

参考書：広井良典 著 「日本の社会保障」 岩波新書 1999年
香取照幸 著 「教養としての社会保障」 東洋経済 2017年

【学習の準備】

- ・報道等で取り上げられる社会福祉・社会保障関連の政策動向に注目し、その問題について深く考えてみる姿勢を身に付けること。
- ・毎回の講義で提示する課題に関して、予習・復習（それぞれ80分）に取り組むこと。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

（DP4）関係職種と連携し、質の高いチーム医療の実践的能力を身につけている。